

事例 16

食器トレイの製作

1 相談内容

本人は不随意運動の激しい方ですが、自分で食事をされています。障害者支援施設の職員がその方向けに段ボールへ 4 つの穴を開けて、食器を固定するトレイを作りましたが、耐久性がなかったとのこと。このトレイをプラスチックなど別の素材で作ってもらえないだろうかとの相談がありました。そこで、耐久性や汚れた時の拭き掃除が簡単にできるようにプラスチックと板でトレイを製作することにしました。

2 利用者プロフィール

30 代女性、脳性まひのある方で身体障害者手帳 1 級です。

3 対応

施設職員が作ったトレイを採寸し、上下をベニヤ板で作り、上板には食器が納まるように 4 つの穴を開けました。食器に合わせて穴の直径は各々異なります。また穴部分は塩ビパイプをカットして接着し、上下板をつなぎます。さらに本人が希望された青色で防水塗装を施しました。側面は塩ビシート(白色)で巻き、全体を覆います。



ベニヤ板に塩ビパイプを載せて製作



車いすテーブルへトレイを載せた様子



上にエプロンを敷き食器を載せた様子

4 結果

本人にさっそく試していただき、問題なく使用することができました。

5 予算

3,500 円程度